

# ぎかいのひととき


6月定例会の内容をわかりやすくお伝えします。

2020.8.20 No.86



## 高校生 特集 × 市議会 ボランティア

MENU	
特集	P 2
議会から市長への提案	P 4
コロナ禍の議会の取り組み	P 6
こんなことを審査・調査しました	P 8
議案の審査結果	P11
Future	P12

 **初の** リモート取材を実施

新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン会議システム「Zoom」を使用し、議会だよりで初めて自宅などから在宅取材を行いました。





支援を必要としている人たちに適切な支援が行き届き、  
那須塩原市はやっぱりいいなと思ってもらいたい



集めた切手やはがき等の整理作業

### とんぼの会とは

昭和 63 年設立の高校生ボランティアグループ。主な活動は、月に 1 回の定例会の開催や市・地域イベントへの協力、小中学生向けのいじめ防止の寸劇披露、託児ボランティアの補助、施設訪問、研修交流会など。とんぼの会では、市内を拠点に活動できる高校生の会員を募集しています！

<「とんぼの会」に入ろうと思っ  
たきっかけは？>

◆人のために動くことが好きで、何かできないか考えていた時に「とんぼの会」を知り入りました。  
◆中学生の時に保育園と高齢者施設でボランティアをした経験から、高校生になっても続けたいと思い入りました。

◆人と話をするのが苦手なので、さまざまな地域の方と交流してコミュニケーション力を向上させたいと思い入りました。

<活動の中で良かったと思うこと  
やうれしかったこと、やりがいを感じ  
ることは？>

◆高齢者の方から子どもまで年代

関係なくみんなが笑顔になっている時です。

◆活動を通して視覚障がい者の方や高齢者、子どもたちなど地域の方々と交流したり、新たな出会いがあることです。

◆活動に対して、地域の方が「ありがとう」と言ってくださるとうれしくてやりがいを感じて、次も頑張ろうと思います。

<活動の中で大変だったことや苦  
労したことは？>

◆人とのコミュニケーションが大変でした。自分は伝えられたと思って相手にも伝わっていないことが多く、その都度反省してすぐに活かすようにしました。



※撮影時のみマスクを外しています

## 学校のイベント\*で話をしてみたら、優しい人だと思った

※議員と高校生との意見交換会

<これまでの活動の中で、一番印象に残っていることは？>

◆とんぼの会に入って最初の活動が公民館のボランティアでした。その時に地域の方から「高校生なのにボランティアをやってすごいね」と言われて、高校生でボランティア活動をすることに誇りを持つことができました。

◆高齢者施設に行った時、言葉をあまり発することができない利用者の方に対して、自分から気付いて行動する大切さを学びました。

<「とんぼの会」の今後の展望や  
チャレンジしてみたいことは？>

◆今までと同じ活動が行えないので、私たちにできることと困って

いる人がやって欲しいことの情報収集ができればいいと思います。  
◆大学生や他のボランティア団体と活動をして、自分たちとは違う視点の情報を共有したいです。

<将来就きたい職業は？>

◆医療、福祉関係（看護師、介護福祉士、作業療法士）の職業に就きたいです。人に関わる仕事に就いて、ボランティア活動で学んだことを活かしていきたいです。  
◆教育関係の仕事に就きたいです。

◆地球環境や地域の自然を守り、緑を大切にできる仕事に就きたいです。

<自分が住んでいる地域、故郷が  
これからどのようなになったら良い  
と思いますか？>

◆高齢者や小さな子どもまで触れ合えるような機会が増えて、明るく過ごせるような地域になって欲しいです。

<市議会議員のイメージは？>

◆議員とのワークショップの時に高校生の意見を取り入れてくれて、地域に貢献・行動してくれる人。

◆議員と活動する機会があり、話してみたら一人一人の話を聞いてくれる人だと思いました。



# 渡辺美知太郎市長へ提案書（市民の声）を提出



吉成議長、松田副議長が7月6日に市長室を訪れ、「新型コロナウイルス感染症対策に係る対応策の充実を求める提案書」を提出しました。



議会災害対策本部会議  
提案書の提出や今後の議会対応について話し合いました。



## 議場より感謝の意を込めて



那須塩原市議会からエッセンシャルワーカーへ感謝の意を込めて拍手を送りました。



エッセンシャル・ワーカーとは医療従事者をはじめ、社会で必要不可欠な労働者を指しています。

## 提案内容（全12分野27項目）

### ◎市民への情報発信の充実

- ◆新型コロナウイルス感染症対策事業について分かりやすく周知すること。
- ◆手洗い、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保など自衛のための取組についての啓発を行うこと。
- ◆みるメールへの登録支援を積極的に行うなど、感染の第2波、第3波に備え、情報伝達手段を整備すること。

### ◎在住外国人に対する支援

- ◆コロナ禍において必要な情報や支援が外国人に届きにくい現状を踏まえ、必要な支援を行うこと。特に、3月中に入国したにもかかわらずビザ切替手続等に日数を要したため「特別定額給付金」の対象外となった留学生に対し、市独自の支援ができないか検討すること。

### ◎災害対応の備え

- ◆自然災害との重複災害を想定し、各自治会及びコミュニティとの連携を取れる体制を整えること。また、3密を避けるための避難所の選定、場所に見合った感染症防止対策を含めた備品等を、各課横断的に準備（協議等）しておくこと。

### ◎職員の感染防止

- ◆職員の感染症拡大防止の観点から、現在行っているテレワークの常態化を検討するとともに、その作業効率を上げるため職場環境の整備を推進すること。

### ◎医療・保健体制の整備

- ◆発熱外来やPCR検査体制の整備に向けて関係機関との連携を含め、実現に向けた積極的な検討を行うこと。
- ◆新型コロナウイルス感染症の影響により受診者が減少している医療機関に対する必要な支援を行うこと。
- ◆感染の第2波、第3波の到来に備え、市民がマスクや消毒液を確保できる方策を講じること。
- ◆新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行防止の観点から、インフルエンザワクチンの予防接種費用の助成対象を拡大すること。
- ◆「新しい生活様式」に対応するため、新規事業に挑戦する事業者や「3密」対策に取り組む事業者を対象とした市独自の補助金の制度創設を検討すること。

### ◎医療従事者等への支援

- ◆最前線で奮闘している医療従事者、障害者支援事業所や介護事業所で働く人々に対し、必要な支援を行うこと。

### ◎高齢者支援等の充実

- ◆イベントの中止等により外出機会が減少している高齢者を支援するため、感染予防を行ったうえで、高齢者の外出機会や交流機会の確保に向けた支援を行うこと。
- ◆新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少している介護施設等に対する必要な支援を行うこと。
- ◆独居高齢者や障がい者家庭へのマスク等の支援を行うとともに、民生委員等の感染症対策を推進し、必要な支援を行える体制整備に努めること。

### ◎子育て世帯への支援

- ◆再度の休校等により休業せざるを得なくなった場合における子育て世帯等に必要な支援を行うこと。

### ◎農業、酪農業の支援

- ◆生乳生産本州一を全面に打ち出した消費拡大の取組を推進すること。
- ◆花きその他の農産品目の市場動向を把握し、農業者の実情を踏まえた必要な支援を行うこと。

### ◎市内経済活動の支援

- ◆地域経済活性化のために、利便性を高めた新たな商品券の発行や「宿泊キャンペーン」の追加実施を検討すること。
- ◆実施に当たっては、先行して実施された取組結果について検証し、必要な改善を行うこと。
- ◆必要な地域サービスの担い手であるバス、タクシー等の事業者にも多大な影響が出ていることを踏まえ、必要な支援を行うこと。
- ◆宿泊キャンペーンやテイクアウトチケットなどの取組の対象とならない業種の事業者についてもきめ細かな支援を行うこと。
- ◆「り災特別資金」の融資条件を緩和するなど、資金を必要としている事業者に必要な資金を供給する取組を進めること。

### ◎小中義務教育学校に対する支援の充実

- ◆授業の遅れを心配する声が多く聞かれる一方で、詰め込み過ぎを危惧する声もあることから、子どもたちの状況を踏まえた適切な指導、教育に向けて必要な支援を行うこと。
- ◆ウィズコロナを踏まえたPTA活動や学校行事のあり方の検討を行うこと。
- ◆インターネット環境の整備など感染の第2波、第3波に備えた支援を行うこと。
- ◆各種大会やコンクールが中止となり、部活動での活躍の場が失われていることを踏まえ、感染予防に留意しつつ、代替大会の開催など部活動の成果を発表する場を提供すること。

### ◎文化活動に対する支援

- ◆文化会館ホールでの感染防止対策の確立など、文化活動が再開できる環境の整備を行うこと。
- ◆郷土芸能をはじめとする文化活動を行う団体に対して必要な支援を行うこと。特に、文化活動を生業としている人たちの現状を踏まえた支援を行うこと。

※提出した提案書および執行部からの回答書は那須塩原市議会ホームページでも確認できます

那須塩原市議会 コロナ関連提案書







# 第15回議会報告会及び意見交換会 オンラインで開催中！！

広聴広報特別委員会は、年2回行っている議会報告会及び意見交換会について、新型コロナウイルス感染症対策のため、インターネットを使用して実施しています。詳しくは那須塩原市議会ホームページをご覧ください。

## ◎第1部 議会報告会

◆令和元年12月定例会の報告や令和2年3月定例会の報告、6月定例会の報告を議員が動画で撮影し、YouTubeにて配信しています。



スマートフォンやパソコンで、動画視聴やアンケート回答ができます。

QRコードを携帯で読み取るか、パソコンで「那須塩原市議会 議会報告会」と検索すると、議会報告会・意見交換会(アンケート)のページへ移動します。

## ◎第2部 意見交換会(記述式アンケート)

◆各常任委員会で設定している6つのテーマやその他のアンケートを掲載しています。ぜひ市民の皆さまのご意見等をお聞かせください。(アンケートの回答期限は9月30日です。)



那須塩原市議会 議会報告会

## 新型コロナウイルス感染症対策を行い、委員会活動を実施

広聴広報特別委員会は、オンラインによる委員会を開催し、事業開催に向けた話を進めてきました。



議会報告会及び意見交換会用の動画撮影は3密をさけるために個別に集まり実施しました。

議会だより86号の高校生へのインタビューは、参加者の3密を避けるためにオンライン会議システムを利用し参加していただきました。



# 6月議会での対策と今後の議会

- ◆会派代表質問及び市政一般質問の中止
- ◆市執行部の出席者を必要最低限の人数に削減
- ◆提案理由の口頭での説明を省略し、文書配布で対応
- ◆3密回避のため、委員会審査を議場で実施  
(令和2年4月27日決定)

市執行部には、新型コロナウイルス感染症対策に全力で注力していただくよう求めることで全議員の意見が一致しました。  
結果として、市民へのスピーディーな支援対応につながりました。



委員会審査を議場で行う様子

## ◎那須塩原市議会 6月議会閉会後の当面の活動方針について

議会活動の再開と感染症拡大防止を両立する観点から、9月議会定例会開会までの当面の活動方針については、次のとおりとします。

- 1 会議の開催に当たっては、会場の選定や換気の励行により3密を避けるよう努めます。
- 2 簡潔な説明と集中した審議により、会議時間を90分以下とするともに、こまめに休憩を入れることとします。
- 3 オンライン会議の活用についても検討し、積極的な活用を推進します。
- 4 議員以外の一般市民との接触を伴う議会活動については、原則として行わないものとします。
- 5 視察の受入れについては、行わないものとします。  
なお、今後、市内で新たな感染者が確認された場合など必要に応じて、活動方針の見直しを行います。

## ◎9月議会では質問の開始時間が明確になります

※9月議会より、会派代表質問および市政一般質問の時間が以下ようになります。

### 1 会派代表質問 (70分)

- 1 番目 10:00～11:10
- 2 番目 11:25～12:00  
(昼食) - 1時間の昼休憩 -  
13:00～13:35
- 3 番目 13:50～15:00
- 4 番目 15:15～16:25

### 2 市政一般質問 (60分)

- 1 番目 10:00～11:00
- 2 番目 11:15～12:15  
(昼食) - 1時間の昼休憩 -  
13:15～14:15
- 3 番目 14:30～15:30
- 4 番目 15:45～16:45



## 新型コロナ感染症対策 実施中



質問時間が明確になりますので、興味のある質問者の質問開始時間に合わせて、議会を傍聴(インターネット中継を含む)してください。



## こんなことを審査・調査しました

### 総務企画常任委員会

【審査分野】市政全般、自治会、情報システム、防災、税など  
 【委員】◎佐藤一則○星野健二、平山武、大野恭男、櫻田貴久、伊藤豊美、齋藤寿一、金子哲也、中村芳隆

#### 消防小型ポンプ自動車（2台）と消防ポンプ自動車（2台）を入れ替えます

**問**このコロナ禍にあって、購入を1～2年先延ばしにする議論はなかったのか。

**答**購入を1、2年先に送るということも含めて十分に協議をしたが、今回取得する小型動力消防ポンプ付積載車および消防ポンプ自動車については取得から20年が経過した車両を更新するものである。緊急性が高く、かつ地方債が財源のためにこの事業をやめてもコロナ対策等に充てる一般財源が生まれないことから、予定どおり取得の手続きを進めている。

#### 【取得価格】

- 小型動力消防ポンプ付積載車（2台）  
2,338万6,000円（税込み）
- 消防ポンプ自動車（2台）  
3,757万6,000円（税込み）

**問**小型動力消防ポンプ付積載車と消防ポンプ自動車の配備はどのように区別しているのか。

**答**消防活動を行う際の水を確保するための水源を確保することが難しい地域については、小型動力消防ポンプ付積載車を配備し、市街地といった消火栓などの水利が十分に確保できる地域は消防ポンプ自動車を配備している。



消防ポンプ自動車

### 福祉教育常任委員会

【審査分野】福祉、子育て、教育、文化、スポーツなど  
 【委員】◎齊藤誠之○中里康寛、益子丈弘、田村正宏、松田寛人、眞壁俊郎、高久好一、相馬義一、山本はるひ

#### 新型コロナウイルス感染症対策や支援事業を継続するための基金が設置されます

**問**この基金で経済対策などの支援事業を行うとのことだが、具体的にどのようなものを想定しているのか伺う。

**答**産業観光部であれば旅館業を営んでいる事業者への支援、保健福祉部であれば医療および看護関係の事業者への感染防止対策費用の支援などを想定している。

**問**基金のうち、感染症対策ではどのようなものを想定しているのか伺う。

**答**再び感染症が拡大した場合に備えてマスクや防護服などを購入し備蓄したい。さらに、那須郡市医師会と連携を取り、今後の対策についてアドバイスを受けている。

#### 放課後児童支援員認定資格研修の受講機会が拡充されます

**問**那須塩原市放課後児童健全育成事業の設備及び

運営に関する基準を定める条例の一部改正により、本市において放課後児童支援員認定資格研修の受講の機会が拡充されるのか伺う。

**答**本市においては、現在も栃木県が県北、県央、県南の3会場で実施している放課後児童支援員認定資格研修を支援員などが受講しているが、今般の改正で中核市である宇都宮市での開催もできるようになるため、その分支援員の必須条件となる研修の受講機会が増える。



### 建設経済常任委員会

【審査分野】都市計画、道路、農業、観光、環境、水道など  
 【委員】◎星宏子○山形紀弘、小島耕一、森本彰伸、相馬剛、鈴木伸彦、玉野宏、吉成伸一

#### まちなか交流センター（くるる）のプレオープン期間が終わり、利用料の半額期間が終了します

まちなか交流センター条例の一部改正に伴い、まちなか交流センターの使用料の半額措置の取られているプレオープン期間が、6月30日をもって終了します。半額期間の終了時期を規定し、7月1日から通常料金となりました。

〈例〉

工 作 室	2時間以内	500円→1,000円
	追加1時間につき	250円→500円
ステージ・キッズエリア	2時間以内	500円→1,000円
	追加1時間につき	250円→500円

#### まちなか交流センター（くるる）をより使いやすくするため、ステージとキッズエリアを別々に借りられるようになりました

**問**これまで、ステージとキッズエリアを一体で貸出していたとのことだが、市民から分けて貸してほしいとの要望があったのか。

**答**プレオープン中の運営状況を見ると、それぞれ分けて利用しており、利用者から、分けて貸してほしいという希望が多かったため、今回条例を改正する。

ステージ	2時間以内	1,000円
	追加1時間につき	500円
キッズエリア	2時間以内	1,000円
	追加1時間につき	500円



くるる（ステージ・キッズエリア）

### 予算常任委員会

【委員】◎佐藤一則 ○齊藤誠之 ○星宏子、その他全議員

#### 9月からマイナンバーカードを利用したマイナポイント事業が始まります

**問**マイナポイント事業に係る周知用チラシの制作枚数とその効果は。

**答**周知用チラシは合計6万4,000枚を2回に分けて制作し、新聞折り込みによる配布を予定している。チラシ配布を通じて、マイナンバーの有効性等を周知し、マイナンバーカードの普及促進やマイナポイントによる消費の活性化などの効果を期待している。

#### G I G Aスクール構想※に係る学校ICT環境を整備します

**問**G I G Aスクール構想に係る学校ICT環境を整備するために通信機器の入れ替え、電源キャビネットの整備、ネットワークの設定変更の委託料や備品購入費に合計3億8,235万円を追加計上するが、通信設備の変更はあるのか。

**答**一部の学校では、1Gbpsに対応していない通信機器を設置している。今回の通信機器の入れ替えによ

り、全ての学校が1Gbps対応機器を使用できるように変更する。全国的にも1Gbps対応機器の需要が急増すると想定されるため年度末ごろまでには完了したい。

※児童生徒に1人1台の学習用端末と、クラス全員がアクセスしても利用できる通信環境を整備するもの。

#### 気候変動対策局が宇都宮大学と連携します

**問**環境保全費に委託料455万円を計上し、気候変動情報収集・分析業務を宇都宮大学に委託することだが、どのような情報を収集するのか。

**答**農業、観光業、防災、教育を中心に情報収集する。農業や観光業は、実体験に基づいて気候変動の影響がどのように起きているか、また既に実践している取り組みの聞き取りを行う。防災は、防災拠点の整備状況や森林を含めた管理について、教育分野は、熱中症の関係などについて調査する。



## 議案の審査結果

本会議において審議された議案の結果（報告案件は除く）は次のとおりです。

議案番号	件名	結果
同意第 4号	那須塩原市副市長の選任について	同意
同意第 5号	那須塩原市農業委員会委員の任命について	同意
同意第 6号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意
議案第56号	令和2年度那須塩原市一般会計補正予算（第3号）	可決
議案第57号	令和2年度那須塩原市墓地事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第58号	令和2年度那須塩原市産業団地造成事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第59号	那須塩原市新型コロナウイルス感染症対策基金条例の制定について	可決
議案第60号	那須塩原市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	可決
議案第61号	那須塩原市手数料条例の一部改正について	可決
議案第62号	那須塩原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第63号	那須塩原市まちなか交流センター条例の一部改正について	可決
議案第64号	財産の取得について	可決
議案第65号	財産の取得について	可決
議案第66号	訴えの提起について	可決
議案第67号	那須塩原市防災情報伝達機器整備基本構想について	可決
議案第68号	令和2年度那須塩原市一般会計補正予算（第4号）	可決
議案第69号	令和2年度那須塩原市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第70号	令和2年度那須塩原市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第71号	令和2年度那須塩原市水道事業会計補正予算（第1号）	可決
議案第72号	那須塩原市長等の給料月額の特例に関する条例の制定について	可決
議案第73号	那須塩原市国民健康保険税条例の一部改正について	可決
議案第74号	那須塩原市介護保険条例の一部改正について	可決
承認第 7号	専決処分の承認を求めることについて〔令和2年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）〕	承認
承認第 8号	専決処分の承認を求めることについて〔令和2年度那須塩原市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）〕	承認
承認第 9号	専決処分の承認を求めることについて〔令和2年度那須塩原市介護保険特別会計補正予算（第1号）〕	承認
承認第10号	専決処分の承認を求めることについて〔那須塩原市後期高齢者医療に関する条例の一部改正〕	承認
承認第11号	専決処分の承認を求めることについて〔那須塩原市税条例の一部改正〕	承認
承認第12号	専決処分の承認を求めることについて〔那須塩原市都市計画税条例の一部改正〕	承認
発議第 5号	那須塩原市議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について	可決
発議第 6号	那須塩原市議会会議規則の一部改正について	可決

## 討論

政府に消費税減税を求める意見書提出に関する陳情

賛成

●国は社会保障の全てを消費税で賄うとして所得税や法人税から置き換えたが、コロナ禍でも負担増とサービスの切下げは一層強まっている。大企業にも応分の負担を求め、所得税を中心とした応能負担の原則で国民生活と日本経済を豊かにすべきで消費税減税に賛成する。（高久 好一議員）

反対

●消費税は、高齢化により増加し続ける社会保障経費や子育て支援の財源確保に充てられており、減税した場合、幼児教育・保育無償化事業などの財源確保が難しくなる。また、現在国は新型コロナウイルス感染症対策としてさまざまな施策を実施していることから反対する。（齋藤 寿一議員）

日本政府及び国会に対し、「日米地位協定の抜本的見直しを求める」よう意見書提出を要請する陳情書

賛成

●この陳情は、全国知事会が国に提出した「日米地位協定の抜本的見直しを求める提言」を基に本市議会にも採択と意見書の提出を求めたもの。米軍に国内法の適用と自治体職員の基地内への無許可立入りを求め、日米が対等・平等な友人となることを願い、本陳情に賛成する。（高久 好一議員）

反対

●日本とアメリカとの間で締結された地位協定は、日本の防衛に関する内容も含まれており、外交問題にも関係してくるため慎重に対応すべきと考える。また、防衛、外交については、国家間レベルの内容であり、地方議会の権限ではないため反対する。（星野 健二議員）

## 陳情の審査結果

No.	受理年月日	件名	陳情者住所・氏名	結果
1	令和2年5月22日	政府に消費税減税を求める意見書提出に関する陳情	〒329-2746 那須塩原市四区町1526-4 消費税減税を求める全国会議 柳井 光徳	不採択
2	令和2年5月25日	日本政府及び国会に対し、「日米地位協定の抜本的見直しを求める」よう意見書提出を要請する陳情書	〒321-0985 宇都宮市東町157-16 安破棄栃木県実行委員会・ 栃木県平和委員会 代表 木塚 孟	不採択

## 各議員の議案に対する賛否の状況

賛否の分かれた案件のみ記載しています。

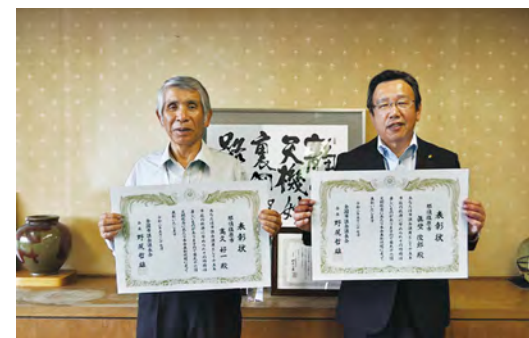
会派名	那須塩原クラブ								公明クラブ				敬清会		志絆の会			かがやき	日本共産党	自民クラブ	採決結果					
議員名	益子文弘	山形紀弘	中里康寛	森本彰伸	齊藤誠之	佐藤一則	相馬剛	松田寛人	伊藤豊美	齋藤寿一	中村芳隆	田村正宏	星野健二	星宏子	吉成伸一	平山武	大野恭男	相馬義一	玉野宏	小島耕一		鈴木伸彦	眞壁俊郎	金子哲也	山本はるひ	高久好一
陳情第5号	■政府に消費税減税を求める意見書提出に関する陳情																									
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	○	○	○	○	-	○	×
陳情第6号	■日本政府及び国会に対し、「日米地位協定の抜本的見直しを求める」よう意見書提出を要請する陳情書																									
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	○	×	×	-	○	×

【○】は賛成 【×】は反対 【-】は欠席

### 市議会リポート①

#### 全国市議会議長会から表彰

市議会議員として15年在職した2人に対し、全国市議会議長会から、市政の振興に貢献したことにより、表彰状が贈られました。

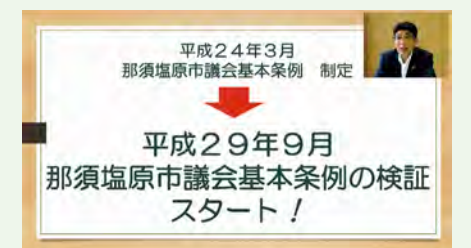


左から高久好一議員、眞壁俊郎議員

### 市議会リポート②

#### 議長がオンラインシンポジウムで講演

7月27日にオンライン開催された「マニフェスト大賞シンポジウム」において、昨年受賞した第14回マニフェスト大賞議会部門の最優秀マニフェスト推進賞受賞市代表として吉成議長が先進事例を報告しました。



市役所議会フロアからシンポジウムに参加する議長



# Future

～わたしの夢～ No.12

黒磯高等学校3年

たかねざわ

高根沢 紗良さん

将来の夢は地域の人のために働く公務員

中学から始めた吹奏楽を高校でも続けたいと思い、吹奏楽部へ入部しました。現在は部長として、部員をまとめる苦労もありましたが、楽しい仲間と同じ目標に向かって一生懸命になれたことが嬉しかったです。尊敬できる人は、自分の周りの人全員です。演奏上心掛けていることは、作曲者の気持ちを考え、曲の雰囲気全員で統一することです。何日も掛けて丁寧に練習することは辛い時もありますが、合奏で皆の気持ちが一つになれた時の感動は忘れることができません。今年度はコロナの影響で、予定していた演奏全てが中止となり、最後で力を出し切ることができなかった私たち3年生は、悔しい思いをしました。後輩たちには、私たちの分まで楽しんで思いっきり演奏してほしいです。



## 議会暦

日	月	火	水	木	金	土
8/30	31	9/1	2	3	4	5
					本会議 開会	
6	7	8	9	10	11	12
	本会議 金沢代表質問・一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問・議案質疑	
13	14	15	16	17	18	19
	常任委員会	常任委員会	常任委員会	常任委員会		
20	21	22	23	24	25	26
					予算常任委員会 決算特別委員会 議員全員協議会	
27	28	29	30	10/1	2	3
	本会議 開会					

※新型コロナウイルス感染症の感染状況次第では、傍聴を御遠慮いただく場合があります。

※上記の日程は予定です。今後変更になる場合があります。本会議、常任委員会は、午前10時開会予定です。

## 第14回議場コンサート

令和2年9月7日(月)  
午前9時30分～50分



◆場所 市役所本庁舎4階議場  
◆演奏者 マリンバアンサンブル・ドルチェ

- ・入場無料です
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況次第では、コンサートを中止する場合があります。
- ・傍聴者の密集を避けるため、傍聴者数は18人(先着順)までとします。18人を越える場合は別室によりリモートで中継を見ていただきます。

## 編集後記

いまだ新型コロナウイルスの感染が終息せず、市民の皆さまも大きなストレスの中で生活されていることと思います。楽しいはずの夏の行事もことごとく、延期、中止となっていますが、警戒をしながらも、楽しみを見つけていければと考えます。那須塩原市議会でも6月定例会の簡素化や、リモート会議の採用など感染拡大防止を考慮しながらの活動となっていますが、市民の声を市政に届け、議会の活動を市民に伝えるため委員一同知恵と工夫で活動してまいります。(森本彰伸)